

4 「オンラインワンのまちづくり」について

要策
主 施

1 消防防災・防犯・交通安全

消防防災・防犯・交通安全については次のことに取り組んでまいります。

(1) 消防防災について

- ・ 広報活動等、町民の防災意識の高揚の推進
- ・ 消防団員の補充や訓練・消防機材整備等、消防防災体制の強化
- ・ 自主防災組織の育成・支援
- ・ 戸別受信機の新規導入

(2) 防犯について

- ・ 防犯灯の維持管理等
- ・ 与論町防犯協会・警察・ユンヌ安心パトロール隊との連携活動

(3) 交通安全の推進について

- ・ 警察及び交通安全協会等の関係機関と協力した各種啓発活動
- ・ ガードレールやカーブミラー設置等による交通環境の整備

2 道路・交通

交通基盤の整備につきましては、町民生活の利便性の向上や各種産業振興を図る上で必要不可欠であることから、次の事業を行って

まいります。

(1) 町道について

- ・ ハキビナ1号、叶線、立長10号線、瀬呂加線、宇勝叶線の改良整備
- ・ 地域活力基盤創造交付金事業上田線及び那間茶花線の改良整備
- ・ 既存砂利路線等の路面補修や危険箇所の部分改良と路肩の雑草刈払作業、ヨロンマラソンコースの整備作業

(2) 県道について

- ・ 県と連携し、循環線の拡張整備や役場下交差点改良事業及び茶花中央通り拡張整備を推進してまいります。

(3) 港湾について

- ・ 県と連携し、供利地区・茶花地区における運行船舶や旅行者、荷役業務等の安全で円滑な利用がなされるよう、岸壁改修や標識ブイの設置等の整備を推進してまいります。
- ・ 供利地区や茶花地区における岸壁面等の改良補修
- ・ コースタル区域における飛砂対策、景観対策の推進
- ・ 旅客待合所の改修調査

(4) 空港について

- ・ 現滑走路長では、燃料・旅客・貨物とも最大搭載での運行が難しいことや、安全性の向上の観点から、継続して国・県に対し滑走路の延伸拡張や歩道の日よけ雨よけ対策整備を強く求めてまいります。

これまでも土地の問題や騒音の問題等、空港周辺関係の皆様方には格別のご高配をいただいているところでありますが、今後更なるご理解とご協力をお願いする次第であります。

3 住宅

宇和寺団地の老朽化に伴い次のことを進めてまいります。

- ① 4号棟（8戸）の建設及び既存住宅4棟の取壊し
- ② 町営建設分と並行し県営住宅の基本・実施設計
- ③ 家賃の未滞納と合理的収納事務の推進

4 水道事業

水道事業については次のことに取り組んでまいります。

- ① 水質の安定について
- ・ 浄水場の機能充実
- ・ 各水源地の水質監視

(2) 経営の安定について

- ① プラントの運転コストの削減
- ② 高い有収率の維持継続
- ・ 配水管流量監視システムによる流量監視
- ・ 漏水多発路線の布設替工事
- ③ 地元業者への専門分野業務委託について

- ① 浄水場運転管理
- ② 漏水探知作業及び漏水修理等業務
- ④ 施設の危機管理体制の整備について
- ① 台風時の監視システムの充実
- ② 耐震化等安全対策の実施

以上、公営企業としての使命と責任を十分認識し、経営コストの削減に努め、町民生活に欠かせない生活用水の安定的な供給に努めてまいります。

5 農業集落排水

農業集落排水事業については次のことに取り組んでまいります。

- ① 施設の適正管理による環境汚染防止
- ② 加入率の向上による生活環境の保全及び収入の確保に努めて参ります。

6 環境保全

環境保全については、環境課を中心に町環境総合計画に沿って次のことを推進してまいります。

- ① ごみ処理について
- ① 適正なごみの分別意識や不法投棄防止等の啓発
- ② 資源リサイクル品等の回収率の向上
- ③ リデュース（排出抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再利用）の「3R運動」の推進による循環型社会の構築
- ② し尿処理について
- 合併処理浄化槽の年次的整備（国庫補助事業）の継続実施

以上、

平成22年度の町政運営に当たりましては、申し上げます所信・予算編成の概要・綱及び歳入歳出予算の概要・町政運営の推進体制・主要施策の4項目に基づき、第4次与論町総合振興計画（第3期実施計画）の総仕上げに全力を挙げて取り組んでまいります。

町議会をはじめ、町民の皆様方の一層の御理解と御支援を心からお願ひ申し上げます。